

# 小山三中の生徒4人が看護師体験

小山三中の2年生、小澤結衣さん、八田怜美さん、大橋李衣さん、鈴木愛織さんの4人は11月21、22の両日、城西病院で看護師の仕事を経験しました。

初日に4人は城西病院の施設を見学。CTやMRI室、応急処置室、透析センター、総合健診センター、リハビリ室、病児保育「ひばり」などを見学。最後は手術室を見学し、手術台に乗って患者体験をしたり、无影灯を操作して患部に光を当てたり、手術室での手洗いなどを体験しました。1日目の午後と2日目は、療養病棟で看護師体験。車いすやストレッチャーを患者さん目線で体験したり、血圧測定や聴診器を体に当てたり、患者さんの胃の音を聴くなど体験。100歳の患者さまと話をすることもありました。

小澤さんは「城西病院に来て看護師の仕事を知りました。患者さんとのやり取りを通して触れ合いが大切な仕事と知りました」、八田さんは「大変だけど、患者さんとのコミュニケーションがあり、やりがいのある仕事だと感じました」、大橋さんは「看護師は患者さんと常に視線を合わせ、清潔にと細かな部分にまで気を配る姿が印象的でした」、鈴木さんは「ベッドメイキングや介助など仕事はとても大変だと思いましたが、いつも患者さんのことを思って行動していることを強く感じました」。そして「ドラマで描かれている看護師さんと違い、みんな笑顔で仕事をしているのが印象的でした」と話していました。

平成30年11月22日



患者さんを思いやり、  
触れ合い、  
やりがいある仕事